

2026年7月2日

シリーズ A(エクステンション)での資金調達について

株式会社 Arktus Therapeutics(本社:京都市上京区、代表取締役:大岩智大)はこのたび、A 種優先株の追加発行による資金調達を実施したことをお知らせします。

本ラウンドは、昨年 8 月に京都大学イノベーションキャピタル株式会社、京都キャピタルパートナーズ株式会社、QB キャピタル合同会社を中心とした 8 社の投資家から 6.6 億円を調達した A 種優先株ファイナンスのエクステンションラウンドと位置付け、株式会社セゾン・ベンチャーズ並びに BIG Impact 株式会社が運営するファンドの 2 社より 6000 万円を調達しました。

Arktus Therapeutics では今回を含めたシリーズ A の資金調達により iPS 細胞由来の軟骨インプラントについて GLP 基準^{※1}/信頼性基準^{※2}での非臨床試験を完遂し、全世界で 3.5 億人の患者がいると言われる変形性膝関節症をターゲットとした臨床試験の開始に向けて準備を進めるとともに基盤技術を活用したその他のパイプラインの開発を加速します。

Arktus Therapeutics は、佐賀大学医学部附属再生医学研究センターの中山功一教授、京都大学 iPS 細胞研究所(CiRA)の池谷真准教授の研究成果を基に設立されたスタートアップです。iPS 細胞から高品質な間葉系間質細胞(MSC)や軟骨細胞を作製する池谷准教授の技術と、バイオ 3D プリンタを使用して大面積・高強度で任意の形状の軟骨組織を作製する中山教授の技術を基盤として、変形性膝関節症などを対象とした再生医療等製品の実用化に取り組んでいます。

※1 GLP(Good Laboratory Practice):医薬品などの安全性に関する非臨床試験の実施基準。信頼性の高い試験結果を得るための組織体制や手順などを定めたもので、日本語では「医薬品の安全性に関する非臨床試験の実施の基準」と訳されます。

※2 信頼性基準: GLP、GCP、GPSP に加えて、医薬品などの申請資料にはデータの正確性、完全性(網羅性)、保存性の原則に基づき作成することを求めている基準です。薬機法施行規則(第四十三条)に規定されている基準です。

<株式会社 Arktus Therapeutics の概要>

代表取締役:大岩智大

本社所在地:京都市上京区梶井町 448-5 クリエイション・コア京都御車 106 号

設立:2023 年 7 月

連絡先:contact@arktusTx.com